

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映されたのか、対応を追跡しました。

●平成26年9月定例会● 一般質問
門馬 まりえ 議員

地域包括支援センターの機能を強化せよ

震災以降、職員体制が整っていません。町として職員確保に向けてどのように支援していますか。



町職員の派遣も含め総合的に判断

今後、町職員などの派遣も含め総合的に判断し、地域包括支援センターの機能強化を図りたいと考えます。



包括支援センターで体制の充実

広野町包括支援センターは、平成27年4月1日から2人体制から3人体制で仕事に取り組むことになりました。



包括支援センターの様子

4人の議員が町政を問う

一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

図書を配布し子育て支援の拡充を図れ

遠藤町長／副読本配布で支援

北郷 子育て支援の質や量の拡充を図ることを目的とした「子ども・子育て支援制度」が、今年度から始まりました。

初めての妊婦や第一子誕生時に、出産に関する図書や育児書の配布をすべきではないですか。

町長 母子手帳交付時に、出産時期の注意点や幼児期までの子育てなどについて説明がされている「母子手帳副読本」を配布しています。

また、出産後には、子どもの救急についてと、予防接種等に関する冊子を配布し、子育ての支援を行っています。

今後、子育て支援につながる新たな取り組みを実施していきます。



公民館で実施している英会話教室

学習機会を提供し生涯学習を推進せよ

遠藤町長／生涯学習の更なる充実を図る

北郷 ①今年度の施政方針の中で、町民の帰町後のニーズに対応するため、学習機会の提供・支援を強化していくこと述べています。このような事業を展開しているのですか。

②以前に実施していた町民大学講座開講を実施し、学生から成人までの方に学習機会を提供し生涯学習を推進すべきではないですか。

町長 ①英会話教室、ナイスレディ講座を実施し、夏休みと冬休みを活用し、子どもを対象とした学習機会を提供する事業の実施を検討しています。

②町民の生活課題及び学習ニーズを把握し、「幸せな帰町復興」に向け、「ふるさと創生大学」を開講します。

町の花「やまゆり」の現状と今後の方策は

遠藤町長／保護・育成に取り組む

北郷 ①イノシシなどの被害により減少傾向にある中、群生地の有無を含めての現状は、どのようになっていますか。

②保護・育成についての取り組み方策はどのように考えていますか。

町長 ①路肩の除草作業の請負業者に対し、保護・育成の協力をお願いしてきた結果、本数が増えてきています。群生地については、把握していない状況にあるため、確認していきます。

②除草作業時における保護・育成の取り組みを継続していきます。



北郷 幹夫 議員



自生している「やまゆり」